



子どもたちの安全のために

昨年度、市内の千曲川で悲しい事故がありました。もう、1年になります。また、日々のニュースで、子どもの水難事故や、交通事故などの報道に接し、胸を痛めることがあります。

子どもたちの安全については、学校でも大切に考え、指導を継続しております。ご家庭でも日常的に指導していただいておりますが、改めて具体的に確認をしたいと思っております。

- 1 千曲川・用水・池へは、子どもだけでは絶対に遊びに行きません。行く場合は必ず保護者と一緒に行きます。学校のきまりでは、千曲川・佐野川・宮川へは行かないとなっております。
- 2 学区外へは子どもだけでは外出しません。（5・6年生については学校のきまり参照）
- 3 出かけるときは、「行き先」「誰と行くか」「帰宅予定時刻」を必ず保護者に伝えます。
- 4 危険な場所には近づきません。遊びません。空き家や工事現場にも注意しましょう。

交通安全については、特に日々の指導や声かけをし、交通事故に遭わない、交通事故をおこさないように注意しましょう。特に自転車乗りについては、心配をしています。学校でも交通安全教室で安全指導をしていますが、保護者の責任において家庭で指導しましょう。

- 1 学校のきまりでは次のように示しています。
 - 1・2年生は、保護者の見ている場合に限り自転車に乗ることができる。
 - 3年生以上は、保護者の責任のもと自転車に乗ることができる。これは、3年生になったら子どもだけで自転車に乗っていいという許可を学校が与えるものではありません。ご家庭の責任で安全に自転車乗りができるように指導や練習をしていただき、徐々に移動手段として使っていくことができるようにしてください。
- 2 自転車について次のことを守り、安全に乗りましょう。
 - ・ヘルメットをかぶる
 - ・2人乗り、危険な乗り方、遠乗りはしない
 - ・暗いとき、道路が凍っているとき、雪があるときは乗らない
 - ・乗ってはいけない道路では乗らない（校外生活のきまり参照）
 - ・狭い道から広い道に出るときは、必ず止まって安全確認



危険個所も、交通安全も実際の場所に親子で行って、命を守るためにはどうしたらいいかを話し合しましょう。

1人1台のパソコンを使っでの学習開始

4月19日に千曲市教育委員会の方に来ていただき、PC使い始めの式を行いました。贈呈式をzoomで行った後、3～6年生は、真新しいPCを箱から出し、自分の名前シールを貼り、ログインしてみました。

PCは、クロームブックという端末で、起動が早く、タッチでも操作できるので子どもたちにとって使いやすいものです。使用後は隣の教室にある保管庫に入れ、充電します。

高学年の教室では、さっそく授業の中で使う場面が見られます。ネットでの調べもの、自分の考えを入力し、友だちと共有する、そんな感じです。右の写真は道徳の時間にそのように使っている6年生の様子です。

ちょこちょこ使って、慣れていくようにしたいと思います。でも、子どもたちは大人が思うよりすぐに慣れ、抵抗なく使えるようです。



株式会社モリカワ様よりの図書寄贈

本社が東京にあり、八幡にも事業所のある株式会社モリカワ様より、社会貢献活動の一つとして、八幡小学校に図書を寄贈していただきました。

今の子どもたちにとって、大切にしていきたい人権に関する図書や、持続可能な社会を作るために世界の人が取り組んでいる目標、SDGsに関わる図書などです。わかりやすく書かれていますので、子どもたちにはぜひ手に取って、大切に読んでほしいと思います。

モリカワ様、ありがとうございました。



持続的な社会を考える新しい環境問題

- ①食品ロス ②マイクロプラスチック ③生物多様性 ④エシカル消費

君はどう考える？人権って何だろう

- ①自分の好きな服が着たい！大切にしたい、自分の気持ち
②友だちと意見が合わないときよくないの？考えてみよう、まわりの気持ち
③性別や国籍で差別しない・されない みとめよう、それぞれの違い

わたしがかわるみらいもかわる SDGs はじめのいっぽ

昔のお仕事大図鑑